

氏名	坂元 章 SAKAMOTO Akira
所属 職名	人間文化創成科学研究科先端融合系 教授
学位	博士（社会学）
専門分野	メディア心理学 Media Psychology
URL	http://www.hss.ocha.ac.jp/psych/socpsy/sakamoto/
E-mail	sakamoto.akira@ocha.ac.jp

研究者キーワード / Keywords

メディア
心理学
テレビ
テレビゲーム
インターネット

Media
Psychology
Television
Video games
The Internet

主要業績

坂元章（編）（2011, 3）メディアとパーソナリティ ナカニシヤ出版 全152ページ

Omi, R., Hattori, H., & Sakamoto, A. (2010). TV viewing and children's cognitive skills. *Media Asia*, 37(1), 42-53.

渋谷明子・坂元章・井堀宣子・湯川進太郎（2010, 12）子どものテレビゲーム接触への保護者の指導方法と効果—小学校高学年児童と保護者を対象にしたパネル研究の分析から— *シミュレーション&ゲーミング*, 20(2), 47-57.

中島紗由理・坂元章（2011, 3）メディアの違いがニュース記事の記憶に及ぼす影響？新聞とネットニュースの比較？ *社会情報学研究*, 15(1), 65-76.

坂元章（監修）NTTドコモ・サービス（制作）（2010, 4）[スライド、冊子、ビデオ] ケータイ安全教室？トラブルに会わないためにいま、しなければならないこと？（小学生用、中学生・高校生用、教員用、保護者用）NTTドコモ

研究内容 / Research Pursuits

従来、「メディアと人との関わり」を研究課題としているが、2010年度もそうした研究を進めるとともに、その成果を、論文や学会発表などによって報告した。また、メディア心理学の研究者から論文を集め、1冊の本を編集した。2010年度も、2009年度に引き続き、日本学術振興会科学研究費補助金に基づくテレビ暴力シーンの影響に関する研究と、三菱総合研究所と共同して進めているケータイ使用といじめに関する研究に力を入れた。共同研究者とともに子どもに対する大規模な調査を実施した。この他、情報リテラシーやメディア・リテラシー教育の教材の開発に協力するなどの仕事を行った。

My research interests are in relationships between media and people, and in the fiscal year of 2010, I have still conducted some studies on this issue and presented articles where their findings are reported with my coresearchers. In addition, I made a b

■ 教育内容 / Educational Pursuits

従来、学部および大学院において、社会心理学に関する授業を担当しており、その領域の研究、理論、方法などの指導を行っている。卒業論文、修士論文、博士論文の研究においては、メディアに関するテーマを持つ学生が多く、その分野の指導を行っている。例えば、2010年度の卒業論文のテーマを挙げると「動画視聴におけるチャットの効果」であり、修士論文のテーマを挙げると、「報道の客観性に関する内容分析」「子ども達のネットいじめ加害行動を抑制する要因の検討」であった。また、2009年度に開発したメディア分析法の授業を、2009年度に引き続き、協力者とともに実践した。

I have some classes on the field of social psychology for graduate and undergraduate school students, and I have been teaching them its research, theories, methods, etc. In addition, most students belonging to my laboratory study issues on media to make

■ 研究計画

現在、メディアの心理学的研究について、いくつかのテーマに関する研究を進めているが、今後は、それぞれの研究を充実させるとともに、この分野の研究の活性化や、その「メディア心理学」という一つの研究領域としての確立に尽力したい。その一方で、メディアに関する現実的な問題に取り組むためには、他の分野や専門との連携が重要であり、それゆえ、共同研究にも意欲的に取り組みたいと考えている。

■ メッセージ

「メディアと人間の関わり」について知りたい方は、「メディアと人間の発達」（学文社、坂元 章編、2003年）、「メディアとパーソナリティ」（ナカニシヤ出版、坂元 章編、2011年）をご参照ください。とくにテレビゲームについては、「テレビゲームと子どもの心」（メタモル出版、坂元 章、2004年）をご覧ください。